

別紙 1-3 都道府県調査票

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る実施状況調査」 一都道府県票一

【調査項目】




本調査は、次の4項目について、一体的実施の実施状況及び課題についてお伺いするものです。

1. 広域連合・市町村への支援状況 ⇒Q1 ~ Q4
2. 第4期医療費適正化計画について ⇒Q5
3. 「広域連合が策定する第3期データヘルス計画」への支援について ⇒Q6
4. ガイドラインの活用状況 ⇒Q7

【ご回答にあたって】

- ※回答は、一体的実施のご担当の方をお願いいたします。
- ※本調査は、特に注意書きがない場合は、令和5年11月現在の状況についてお答えください。
- ※エラーになるため、シートの名前の変更や列・行の挿入・削除等をご遠慮ください。
- ※ご回答いただいた結果は、統計的な処理を行ったうえで報告書にとりまとめ、厚労省HPにて公表予定です。

<回答欄について>

- 単一回答のセル :  ... プルダウンメニューより選択肢番号を選び、回答してください
- 複数回答のセル :  ... 当てはまるものすべてに「○」を入れてください
- 自由記載のセル :  ... 数字や文字列（文書）などを記載して回答してください

【回答期限】

2023年12月14日（木）

【提出方法】

本調査票（Excel）にご回答後、本シート下部に掲載している「一各設問の入力漏れ・入力エラーのチェック一」で回答漏れ等がないかご確認のうえ、管轄の地方厚生（支）局地域包括ケア推進課へご提出ください。

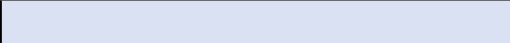
【お問い合わせ先】

（株）三菱総合研究所 担当：馬杉、日向、柿沼、中村、望月
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る実施状況調査 事務局
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3
TEL：0120-901-479（平日10-17時 ※12-13時除く） FAX：03-5157-2143
MAIL：ittaiteki-survey2023@ml.mri.co.jp

回答者情報をご入力のうえ、「調査票」シートにお進みください。




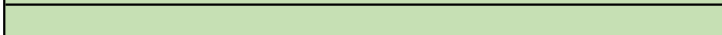

■回答者情報

- 都道府県名についてお答えください。※プルダウンからお選びください

都道府県名 


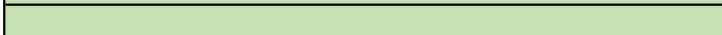

- 回答いただく方のお名前、ご所属、ご連絡先についてお答えください。

回答部署名
役職
氏名
電話番号
E-mail

- 一体的実施に係る部署について、部署名をお答えください。

医療保険部門
高齢福祉部門
健康増進部門

その他①
その他②
その他③
その他④
その他⑤

※医療保険部門には国民健康保険制度、後期高齢者医療制度等を所管する部署、
高齢福祉部門には介護保険制度や高齢者施策を所管する部署、
健康増進部門には保健衛生や健康づくり施策を所管する部署をお答えください。
これらを複合的に所管する部署は「その他」に記入してください。

- 9.その他 ⇒具体的に
- ⑥ 目標等の設定状況（一つ選択）、具体的な内容（自由回答）
 - 1.設定あり ⇒具体的な設定内容
 - 2.設定なし
- ⑦ 事業の概要（自由回答） ※参考資料の添付でも可

■ 1 事業目

①	事業名		
②	担当部局・課		
③	財源の種類		
④	支援対象		
④-1	支援対象の選定方法		
⑤	市町村支援の手法	1.財政支援	
		2.情報・資料（データ分析結果を含む）の提供	
		3.市町村間の情報交換の場の提供	
		4.講義・伝達研修の実施	
		5.演習や実地（先進地視察等）など双方向の研修の実施	
		6.専門家の派遣	
		7.関係者・関係団体との調整	
		8.アウトリーチ支援・モデル事業の実施	
		9.その他 ⇒具体的に	
⑥	目標等の設定状況、具体的な内容		
⑦	事業の概要 ※参考資料があれば調査票とあわせてお送りください（参考資料の添付で代替可） ※開始年度、単年度／複数年度、具体的な支援内容、支援効果の把握など		

■ 2 事業目

①	事業名		
②	担当部局・課		
③	財源の種類		
④	支援対象		
④-1	支援対象の選定方法		
⑤	市町村支援の手法	1.財政支援	
		2.情報・資料（データ分析結果を含む）の提供	
		3.市町村間の情報交換の場の提供	
		4.講義・伝達研修の実施	
		5.演習や実地（先進地視察等）など双方向の研修の実施	
		6.専門家の派遣	
		7.関係者・関係団体との調整	
		8.アウトリーチ支援・モデル事業の実施	
		9.その他 ⇒具体的に	
⑥	目標等の設定状況、具体的な内容		

	事業の概要 ※参考資料があれば調査票とあわせてお送りください（参考資料の添付で代替可） ⑦ ※開始年度、単年度／複数年度、具体的な支援内容、支援効果の把握など		
Q4. 一体的実施の取組への支援を踏まえて、都道府県が考える成果やメリット等についてお答えください。（複数回答）			
1	広域連合における高齢者の保健事業に取り組む体制構築につながった		
2	高齢者の保健事業に関係する市町村や広域連合との連携ができるようになった		
3	都道府県として、広域連合や市町村の課題が把握できるようになった		
4	国民健康保険と後期高齢者医療の事業の接続に向けた環境が整った		
5	地域支援事業（介護保険）と高齢者の保健事業を一体的に取り組める環境が整った		
6	高齢者の健康状態や生活機能の課題をより把握できるようになった		
7	その他（ <input type="text"/> ）		
2. 第4期医療費適正化計画について			
Q5. 高齢者の保健事業を推進するにあたり、以下の一体的実施関連事項のうち、第4期医療費適正化計画に盛り込んでいる（盛り込む予定である）事項はどれですか。（複数回答）			
1	専門的見地等からの支援		
2	好事例の横展開		
3	事業の取組結果に対する評価・分析		
4	都道府県単位の医療関係団体等に対する広域連合と市町村への技術的な援助の要請		
5	その他（ <input type="text"/> ）		
3. 「広域連合が策定する第3期データヘルス計画」への支援について			
Q6. 広域連合が策定する第3期 データヘルス計画の策定や見直しに関わっていますか。			
	<input type="text"/>		
1	関わっている		
2	関わっていない		
【Q6で、「1」と回答した都道府県にお伺いします】			
Q6-1 「広域連合が策定する第3期データヘルス計画」への支援についてお伺いします。具体的にごどのように関与していますか。（複数回答）			
1	健康増進計画・医療費適正化計画等との関連項目の整理		
2	計画策定のための会議体への出席		
3	計画策定の材料となるデータや分析結果の提供		
4	計画策定におけるデータ分析についての助言		
5	保健事業支援・評価委員会での助言		
6	計画案に対する広域連合との意見交換		
7	その他（ <input type="text"/> ）		
8	未定		
4. ガイドラインの活用状況			
Q7. 次の①、②のガイドラインについて、活用状況と活用していない場合の理由をお答えください。			
① 高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版			
出典 https://www.mhlw.go.jp/content/000605507.pdf			
	<input type="text"/>		
1	活用している		
2	活用していない		
■ 活用していない理由（自由回答 ※任意回答）			
<input type="text"/>			

② 高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版補足版

出典 <https://www.mhlw.go.jp/content/000918003.pdf>

- 1 活用している
- 2 活用していない

■活用していない理由（自由回答 ※任意回答）

以上で調査は終了です。ご協力いただき、ありがとうございました。
フェイスシートで、エラー等がないかご確認のうえ、ご提出ください